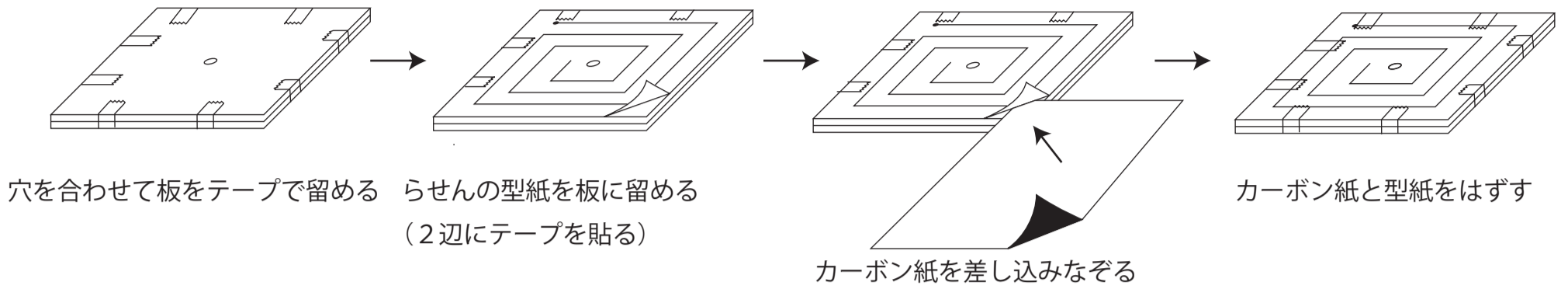
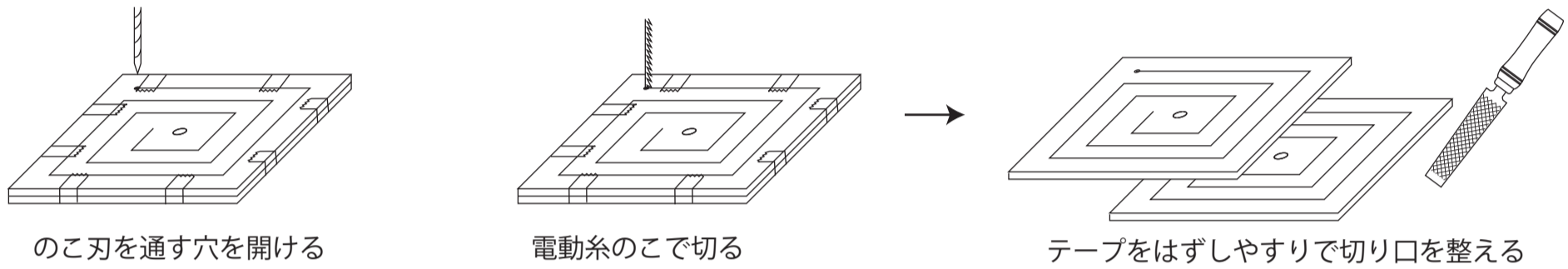


# らせんツリーの制作手順

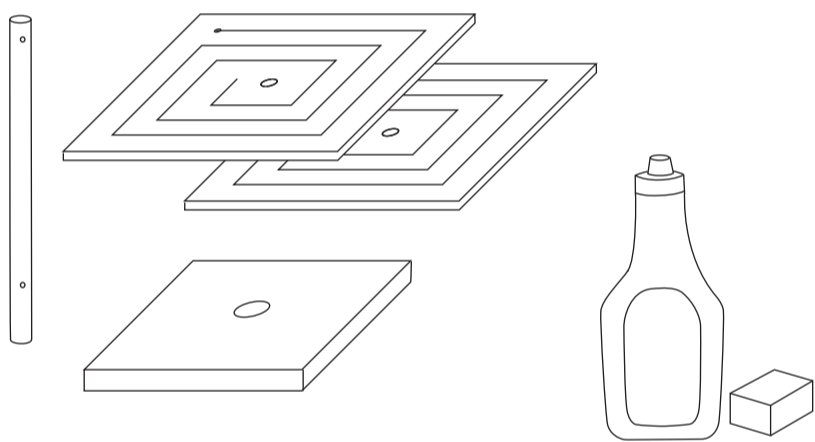
1. 「らせん」用板2枚をテープで留め、らせんを描いて、糸のこ版で切る。(1)



2. 「らせん」を切り、やすりをかける。(1)

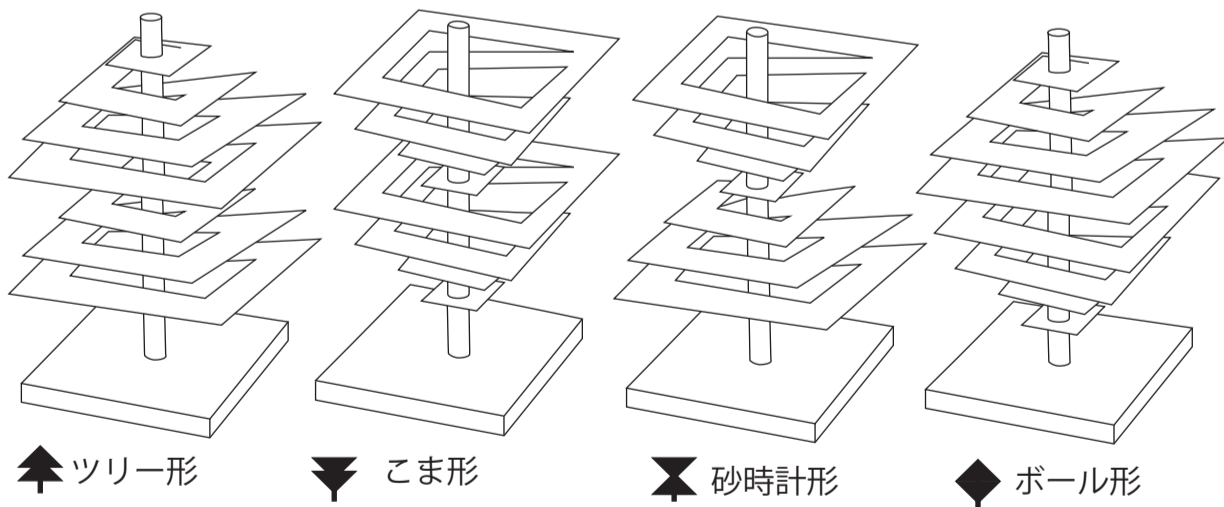


3. 「支柱、土台、らせん」に「アクリル絵の具」と「スポンジ」で色を着ける。(2)

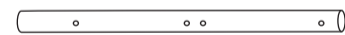


- 土台のみ底面はぬらなくてよい。
- 必ず新聞紙をしく。
- 支柱、土台、らせんは色を変えても良い (似た色がおすすめ)
- らせんは、1枚ずつ色を変えてもよいが、裏表は同じ色にする。
- 横も忘れずにぬる。
- 支柱やらせんに絵具がついて、穴に入らなくなったときは、やすりで穴を少し広げる。

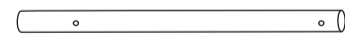
4. 完成の形をどれにするか決める。



• ツリー形とこま形は支柱の中ほどに2つの穴をあけ、そこにも棒を通してらせんをとめる



• 砂時計形とボール形は真ん中にくる板どおしを接着しておけば、追加の穴は必要ない。(上と同じとめ方をしてもよい)



5. 「上から見える部分」に「アクリル絵の具」と「筆」で模様や景色を描く。(1)

